

# グリセリンBC液「ヨシダ」

0.025%ベンザルコニウム塩化物添加グリセリン【滅菌済】



## ■ 便利で扱いやすい包装規格を用意しました!

- 使用頻度に応じて3規格（100mL、250mL、500mL）からお選びいただけます。
- 付属の注入用ノズル【滅菌済】を使用することにより、薬液の注入が容易になります。

### 注入用ノズル【滅菌済】



付属の注入用ノズルに付け替えてご使用ください。液の注入方法は裏面をご参照ください。



## 特 徴

- グリセリンにベンザルコニウム塩化物を0.025%添加した製剤です。
- 滅菌済の製品です。
- 製剤業務の省力化が可能です。
- 付属の注入用ノズルも滅菌済です。

### 注入用ノズル装着後



## 皮膚刺激性

### 皮膚刺激性試験(ウサギ)における一次刺激性インデックス(P.I.I.)

ウサギの背部皮膚にグリセリンBC液「ヨシダ」とグリセリン各0.5mLをそれぞれ2cm×3cmのガーゼにしみ込ませて4時間貼付・除去し、一定時間(1、24、48時間)経過後の皮膚の状態を観察した。Federal Register(1972)の判定基準に従って評点化し、P.I.I.値(一次刺激性インデックス)を求めた。その結果、グリセリンBC液「ヨシダ」とグリセリンのP.I.I.値は0.2であり、ISO 10993-10(2002)の基準に基づき評価すると無刺激性と判定された。

### 一次刺激性インデックス(P.I.I.)

	無刺激性	弱い刺激性	中等度の刺激性	強い刺激性
	0.5	2	5	8
グリセリンBC液「ヨシダ」	0.2			
日本薬局方 グリセリン	0.2			

ISO 10993-10(2002) 基準より

### ■ 注入用ノズルの装着方法/液の注入方法



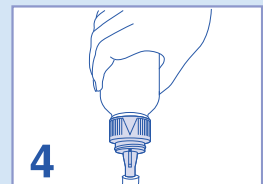
1 容器のキャップをはずし、付属のノズルを確実に取付けてください。



2 注入用ノズルのキャップを外してください。



3 液を注ぐ際は、ノズルの空気穴を上にしてください。(△マークが目印です。)



4 容器は押さないで、液を適量注いでください。

### 溶解剤

薬価基準未収載

## グリセリンBC液「ヨシダ」

### Glycerin BC Solution "Yoshida"

● 0.025%ベンザルコニウム塩化物添加グリセリン [滅菌済]

■ 詳細は電子添文をご参照ください。 ■ 電子添文の改訂に十分ご留意ください。

日本標準商品分類番号	872357
承認番号	21700AMZ00422000
薬価収載	薬価基準未収載
販売開始	2005年7月

貯法：気密容器  
使用期限：3年(ラベルに記載)

### 組成・性状

1. 組成 グリセリン(C<sub>3</sub>H<sub>8</sub>O<sub>3</sub>)84.0~87.0%を含む。添加物としてベンザルコニウム塩化物を含む。
2. 性状 無色透明の粘性の液である。

### 効能・効果 用法・用量

浣腸液の調剤に用いる。また、溶剤、軟膏基剤、湿潤・粘滑剤として調剤に用いる。

### 取扱上の注意

使用中で保管する時は密栓しておくこと。

### 包装

規格	調剤包装単位コード	販売包装単位コード
100mL	(01)04987288222033	(01)14987288222207
250mL	(01)04987288222040	(01)14987288222238
500mL	(01)04987288222057	(01)14987288222252



ヨシダ製薬

製造販売元  
吉田製薬株式会社  
埼玉県狭山市南入曾951

吉田製薬 製品情報

2015年1月作成

文献請求先及び問い合わせ先

吉田製薬株式会社 ③2211CL  
東京都中野区中央5-1-10 400022  
Tel: 03-3381-2004 2022年11月作成